

高知ケーブルテレビ 第七回 番組審議会だより

【会議名】第七回 高知ケーブルテレビ番組審議会

【開催日時】2018年11月13日(火) 13:30~14:30

【作成日】2018年12月10日(月)

【開催場所】高知ケーブルテレビ株式会社 2F スタジオ

【出席者(敬称略)】

番組審議会委員 横田政宣(会長) 山田洋介(副会長) 福家淳也 井上大輔 町田りさ
高知ケーブルテレビ 川崎真一(代表取締役社長)

弘井延幸(放送技術部部长) 高木真人(放送技術部専任部長)

鎌倉久也(放送技術部副部长) 末政磨彦(番組審議会事務局)

【審議対象番組】『Kochi on TV!』(放送日:2018年9月15日~9月21日)



『Kochi on TV!』(放送日:2018年9月15日~9月21日)について

●コーナー①「只今、サークル活動中! さ~かつ(はりまや橋's)」について

- ① フェアプレーを最重要視するスポーツであるなどのテーマに沿った流れを作ってはどうか。
- ② 動きのあるシーンにはテロップを控えて、動きの少ない画面でテロップ表示してはどうか。
- ③ 最年少最高齢も紹介してはどうか。
- ④ VTR終了後のスタジオトーク画面で、紹介した団体の連絡先を表示させてはどうか。

●コーナー②「がんばれ! 商店街(升形商店街・フォッパ軍)」について

- ① テロップを出す場面をもっと注意してはどうか。コーナー終わりにも情報を表示させて欲しい。
- ② 出演者を近づけすぎないようにして店舗の雰囲気伝わりやすくしてはどうか。
- ③ 冒頭でシャッター街もたくさん映してお店に入る方が、もっとシズル感(瑞々しさ・臨場感)が出せるのではないかと。
- ④ 飲食店の紹介では、店舗の汚れやレポーターの行儀にもっと注意して収録してはどうか。
- ⑤ 少ないスタッフで収録しているにしては良く出来ている。
- ⑥ 画面表示については、『コーナー名』、『店舗名』に加えて『商店街名』も表示してはどうか。

●コーナー③「恋する高知（室戸編）」について

- ① 危険な魚を紹介するシーンでは注意喚起としてテロップ表示を入れてはどうか。また、料理のテロップの位置に注意してはどうか。
- ② 高級感のある施設では出来るだけフォーマルな衣装にするなどの配慮をしてはどうか。
- ③ 被写体との距離感、カメラワークがとても良かった。室戸の魅力がよく伝わった。
- ④ 室戸の水族館のご案内をされる方の言葉の巧みさ、面白さによって施設の良さが感じられた。

●コーナー④「エンジョイecoライフ(エコカー)」について

- ① 『10カ条』の紹介シーンにおける画面テロップのカラーのチョイスが良くなかった。エコを連想するカラーにするなどの配慮をしてはどうか。
- ② 取材先の広告企画に合わせるなどの工夫をしてはどうか。
- ③ ハイブリッド車のレポートにおいて、正確な表現をするようにもっと注意してはどうか。

●コーナー⑤「その他、おすすめシネマ情報、HA-GA-KIなど」について

- ① シネマ情報では、見たくなるようなコメントが出来るように出演者に詳しい予備知識を事前に入れておいてはどうか。
- ② とじ込みハガキの存在をもっと紹介してはどうか。

●全般・・・「スタジオトークについて」

- ① 出演者のイヤホンケーブルが見えないようにもっと注意してはどうか。
- ② 出演者同士の言葉遣いにもっと注意してはどうか。
- ③ 出演者の手元(ボールペンや資料など)が気になるので、見えないようにするなどの工夫をしてはどうか。
- ④ 机の上にあるものとテロップが被らないように配慮してはどうか。
- ⑤ カメラワークについて、出演者のアップは不必要ではないか。

●全般・・・「番組を通して」

- ① 各コーナーの地図情報について、もっと分かりやすくしてはどうか。
- ② キャスターの急な大阪弁について気になるので、「大阪出身」と注釈表示を入れる、または「大阪出身の〇〇です」と名乗ってみてはどうか。
- ③ 帽子を被ると顔に影が出るので控えてはどうか。

【番組審議会でのご意見に対する措置】

- ① 当社社内の全部署に対して議事録を公開。
- ② 審議対象番組「Kochi on TV!」について
 - テロップについて
 - 商店街名も入れる
 - VTRの最後には情報を表示する
 - 問い合わせ先をスタジオフリートーク部分に入れる
 - 動きのある場面ではなるべく控える
 - 映像に応じたテロップの位置、読みやすい色や大きさを心がける
 - スタジオトークについて
 - 出演者同士の言葉遣いには十分に注意する
 - カメラワークについて
 - 頻繁により過ぎないように注意する
 - 地図情報について
 - 視聴者により分かりやすく工夫する(※広域地図から詳細地図への二段階表記や複数回表記、場合によっては地図の露出時間を現状より長くするなど)
 - その他の方法も引き続き検討する
 - とじ込みハガキについて
 - ガイド誌を使って毎月紹介する
 - 出演者について
 - TPOにあった服装を心がける
 - 大阪出身という注釈を入れる
- ③ その他
 - 出演者及び制作関係者に今回の措置について資料を作成し周知徹底する